

製品名: PTPRF マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82164**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	213kDa

抗原情報

遺伝子名	PTPRF
別名	LAR; BNAH2
遺伝子 ID	5792.0
SwissProt ID	P10586
免疫原	大腸菌で発現したヒト PTPRF (AA: 追加 1104-1163) の精製された組み換え断片。

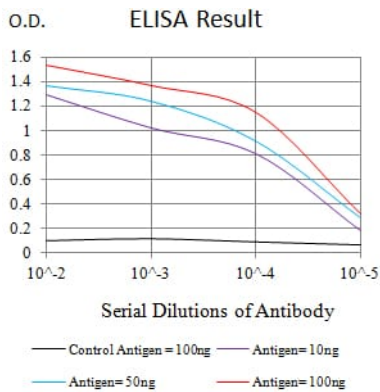
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質チロシンホスファターゼ (PTP) ファミリーのメンバーです。PTP は、細胞の成長、分化、有糸分裂周期、および癌化など、さまざまな細胞プロセスを制御するシグナル伝達分子として知られています。こ

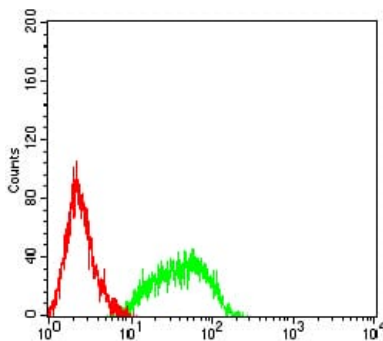
の PTP は、細胞外領域、単一の膜貫通領域、および 2 つの直列の細胞質内触媒ドメインを有し、受容体型 PTP を構成します。細胞外領域には、3 つの Ig 様ドメインと、神経細胞接着分子に類似した 9 つの非 Ig 様ドメインが含まれています。この PTP は、接着結合における上皮細胞間接触の調節、および β -カテニンシグナル伝達の制御に機能することが示されている。肥満でインスリン抵抗性のある人のインスリン応答性組織では、このタンパク質の発現レベルが上昇していることが認められ、インスリン抵抗性の病因に寄与している可能性があります。この遺伝子には、異なるタンパク質をコードする 2 つの選択的スプライシング転写変異体が報告されています。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



PTPRF マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。